

輸送動向について（平成27年度上半期）

平成27年10月

1. 輸送概況

上半期は、5月中旬の台風6号接近ならびに宮城県沖地震、7月中旬の台風11号接近、8月下旬の台風15号接近、9月上旬の台風18号接近ならびに静岡地区大雨等の自然災害が相次いで発生し、全体では高速貨715本、専貨11本が運休した（前年同期間は高速貨628本、専貨152本が運休）。

コンテナ貨物は、鉄道へのシフトが続き発送が好調な積合せ貨物、猛暑に伴い全国的に清涼飲料水の出荷が好調な食料工業品、北海道地区における玉葱・馬鈴薯の生育良好により出荷が好調な農産品・青果物のほか、化学工業品、エコ関連物資が前年を上回った。

一方、白物家電の売れ行き不振が続く家電・情報機器、現地調達化及び海外調達化により低調な自動車部品、新聞紙・コート紙の需要の落ち込みにより低調な紙・パルプ等が前年を下回り、コンテナ貨物全体では前年比101.5%となった。

車扱貨物は、石油が市場価格の低廉化及び盆休期の需要増等により好調な発送となったほか、石灰石が納入先工場の整備及び点検等により低調な発送となり、車扱貨物全体では前年比100.2%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比101.2%となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、%）

種別 扱別	上半期計		
	本年実績	前年実績	前年比
コンテナ	10,694	10,535	101.5%
車扱	3,828	3,818	100.2%
合計	14,521	14,353	101.2%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、%）

扱別	品目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	904	885	19	102.2%
	化学工業品	1,023	1,006	17	101.7%
	化学薬品	702	717	-15	97.8%
	食料工業品	1,846	1,719	127	107.4%
	紙・パルプ	1,583	1,635	-52	96.8%
	他工業品	754	756	-2	99.6%
	積合せ貨物	1,284	1,142	142	112.4%
	自動車部品	340	371	-31	91.8%
	家電・情報機器	222	239	-17	92.6%
	エコ関連物資	216	190	26	113.6%
	その他	1,820	1,875	-55	97.1%
コンテナ計	10,694	10,535	159	101.5%	
車扱	石油	2,501	2,443	58	102.4%
	セメント・石灰石	632	665	-33	95.0%
	車両	384	378	6	101.6%
	その他	311	332	-21	93.4%
	車扱計	3,828	3,818	10	100.2%
合計	14,521	14,353	168	101.2%	

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）